

日生劇場開場60周年記念  
日生劇場ファミリーフェスティバル 2023



愛されるってなんだろう  
自分らしさってなんだろう



ヒグチユウコ作品 世界初の舞台化

原作◎「せかいいちのねこ」ヒグチユウコ（白泉社）

脚本・演出・振付◎山田うん

出演◎Co.山田うん・人形劇団ひとみ座

舞台版

# せかいいちのねこ

2023.8.19(土) 20(日)  
10:30/14:30開演

◎日生劇場  
NISSAY THEATRE



主催・企画・制作=公益財団法人ニッセイ文化振興財団[日生劇場] 協賛=日本生命保険相互会社

原画:ヒグチユウコ





舞台版

# せかいいちのねこ

画家・絵本作家ヒグチュウコの心温まる絵本 初の舞台化！  
男の子にいつまでも愛されるため、本物の猫になりたいぬいぐるみのニャンコ。旅先で出会うさまざまな猫たちの優しさに触れて、本当の幸せを見つけます。表情豊かな人形とダンサーたちが、絵本の優しく切ない世界を心にしみるセリフや楽しい歌と踊りで描きあげます！

出演



Co.山田うん



人形劇団ひとみ座



演出・振付・脚本  
山田うん



川合ロン 木原浩太 黒田勇 須崎汐理



西山友貴 望月寛斗 山口将太郎 吉崎裕哉



松本美里 篠崎亜紀 齋藤俊輔 森下勝史



末永快 加藤慧明 照屋七瀬



山田うん率いるダンスカンパニー。ダンサー、俳優、モデル、振付家、演出家、指導者、教員として活躍するメンバー18名が在籍。東京を拠点に国内外でのダンスパフォーマンスのほか、福祉施設や学校でのワークショップ、レストランやサイエンスとのコラボレーションなど、革新的な活動を行っている。

1948年発足。子どもを対象にした作品やシェイクスピア作品などを上演し、伝統人形の研究と継承を活動の柱としている。代表作に「ひよっこりひょうたん島」「リア王」「ゲゲゲの鬼太郎」「どろろ」など多数。2023年に創立75周年を迎え、文楽・戯曲をはじめ、絵本・児童文学・漫画などを題材にした画期的な人形劇を作り続けている。



原作「せかいいちのねこ」ヒグチュウコ(白泉社)

【スタッフ】

美術：松生紘子 照明：柳田晃代 衣裳：飯嶋久美子 音楽監督：ヲノサトル  
音響：江澤千香子 舞台監督：蒲倉潤(アートクリエイション) 演出助手：齋藤亮介  
人形造形：小川ちひろ(人形劇団ひとみ座) 人形製作進行：小倉悦子(人形劇団ひとみ座)  
人形操演指導：中村孝男(人形劇団ひとみ座) かぶりもの製作：大石麻央  
※出演者や内容等に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。



2023.8.19(土) 20(日)  
10:30 / 14:30 開演 ※開場は開演の30分前

上演時間 約1時間30分(休憩含む) 推奨年齢 5歳以上

※3歳未満入場不可。推奨年齢は公演を楽しんでいただけの年齢の目安です。

○チケット購入

日生劇場

Web: famifes.nissaytheatre.or.jp/ticket/  
電話: 03-3503-3111 (11:00~17:00)

※状況により時間変更になる場合があります。予めご了承ください。 ※日生劇場窓口でのチケットのお取り扱いはありません。



お問い合わせ 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-1  
Tel 03-3503-3111 famifes.nissaytheatre.or.jp

日生劇場開場60周年記念 日生劇場ファミリーフェスティバル 2023 ラインアップ

日生劇場ファミリーフェスティバルは、お子さまにもわかりやすく、また大人の方にも楽しんでいただける、本格的な作品を上演しています。

音楽劇「精霊の守り人」  
7月29日(土)~8月6日(日)

バレエ「くるみ割り人形」  
8月25日(金)・26日(土)・27日(日)

ご案内

本公演は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催いたします。感染対策及びマスク着用等のご来場の際のお願いは、劇場ホームページをご確認ください。

